

# 公民館だより

令和7年10月3日

No. 40

北山村

教育委員会

十月に入りました。朝晩はすっかり涼しくなり、夜は虫の声がにぎやかです。日中はまだまだ暑い日が続いていますが、空気は確実に秋だなあと感じます。食欲の秋がまず一番、スポーツの秋、行楽の秋、今年も短い秋になるとの予報ですが、みなさんそれぞれの秋をめいっぱい満喫しましょう。

さて、十八日(土)は村民運動会です。二学期が始まり、子どもたちは毎日運動会の練習に励んでいます。保育所園児のかわいい姿や小学生の真剣な踊り、競技を観て下さい、応援して下さい。たくさんの方に参加していただけるよう、楽しい種目も考えていますので、ぜひみなさんお誘いあわせの上、ご来場下さい。(プログラムは後日配布します)

## ☆コミュニティスクールの取り組み

「学校と地域が両輪となって子どもたちが

心豊かに生きる力を育てること」



八月二十七・二十八日、小学四年生から六年生を対象にコミュニティスクールの取り組みとして一泊二日の防災キャンプを行いました。防災士の足田さんより紀伊半島大水害時のお話と読み聞かせ、役場山口さんからはテントの組み立てや簡易ベットなど、避難所での防災用品の説明を受けました。夕飯は下尾井キャンプ場でカレー作り。コミュニティスクール委員さんの協力を得て、ご飯はくどで炊き、カレーもまきで煮込みました。じゃばらはうすにきて来てくれた和歌山大学の学生さんたちにも手伝ってもらい、みんな真剣に取り組んでいました。

夜は松本潤校長先生から、北山村では昼間ほとんど受信できないラジオの電波受信について教えてもらいました。災害時は停電で情報が入ってこないのが、ラジオは必需品です。朝食は備蓄のごはんやパンをいただきました。おいしくて、子どもたちはしっかりと食べていました。最後はみんなでふり返り。感想を発表して無事終了しました。初めての取り組みでしたが、委員さんたちの積極的な協力や和歌山大学生たちのお手伝いもあり、防災について考えるいい機会になったと思います。今回の反省・課題を活かしてまた次へつなげていきたいと思えます。南海トラフ巨大地震が近いと言われ、各自治体の防災への取り組みも強化されています。社会福祉協議会では十月二十六日に炊き出し訓練、十一月五日には国・村全体での緊急地震速報に対する避難訓練が予定されています。まずは自分で自分の身を守ることを踏まえて、水・食料などの防災用品の点検、見直しなど、今一度防災について考えてみるのが大事ですね。

## ☆和歌山信愛大学との包括連携協定

九月三日・四日に和歌山信愛大学の学生や先生、総勢二十七名が北山村へ来てくれました。交流事業「子どもフェスタイン北山村」と題して、普段大学で実施しているイベントを開催していただきました。夜の講演会も保護者の皆さん始め、たくさんの方に参加していただき、ありがとうございました。

## ☆お知らせ

十月十四日(火) 四時、於村民会館

村民運動会種目「北山村音頭」練習会  
(裏面も覧下さい)

10月日曜図書室開館日

5日・26日

( 9:30~17:00 ) ※変更があればお知らせします



今年の彼岸花きれいだな～

～8月26日・27日防災キャンプの様子～



会館掲示板より



図書室には

防災に関する本もたくさんありますので  
ご活用下さい

ポスターには  
大々感で！

和歌山信愛大学と  
包括連携協定を結びました  
(保育・教育の分野での連携を主に)

令和7年6月



紙コップタワーで  
権上げ！

1/3「こどもフェスタIN北山村」の様子

1/8 紀南新聞